

愛人関係 (1973)

LES SEINS DE GLACE

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 フランス

色彩 Color

時間 106分

初公開日 1975/04/05

公開情報 東和

【キャッチコピー】

深いかげりのなかにひそむ 女の秘められた過去とは 宿命の絆にむすばれた恋を 鮮烈なサスペンスと 哀切のロマンで描く名作

【解説】

原作は「トワイライト・ゾーン」のライター出身の作家R・マシスン（「激突！」など）。サイコ・スリラー的なロマンス映画で、当時、愛人関係にあったドロンとダルクの共演にかこつけた邦題がちょっといやらしい。ダルク売り出しに大いに一役買い、かつては愛人だった、活劇調コメディの名手G・ロートネルが、ぐっとミステリアスなタッチを出して、この愛し合う二人の少々自己露悪的な共演をそれなりに形よくまとめている。

ペギーは、以前夫殺しの弁護をして彼女を救ったマルクと共に南仏ニースに住んでいる。だが、彼女に恋するTV脚本家フランソワの登場以来、ペギーの周囲で連続殺人が発生、ついにフランソワも負傷。ペギーの逮捕をマルクに告げる警察。折しも、ペギーとフランソワは新しい暮らしを始めようとしていたが……。

【クレジット】

監督	ジョルジュ・ロートネル	Georges Lautner
製作	レイモン・ダノン	Raymond Danon
原作	リチャード・マシスン	Richard Matheson
脚本	ジョルジュ・ロートネル	Georges Lautner
撮影	モーリス・フェルー	Maurice Fellous
音楽	フィリップ・サルド	Philippe Sarde
出演	アラン・ドロン	Alain Delon
	ミレーユ・ダルク	Mireille Darc
	クロード・ブラッスール	Claude Brasseur
	ニコレッタ・マキャヴェリ	Nicoletta Machiavelli